



平成26年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ウッドフレンズ
コード番号 8886 URL <http://www.woodfriends.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 前田 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 伊藤 嘉浩

TEL 052-249-3504

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第2四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第2四半期	14,502	14.6	559	74.2	410	117.9	222	291.8
25年5月期第2四半期	12,654	5.7	321	194.7	188		56	

(注) 包括利益 26年5月期第2四半期 246百万円 (205.8%) 25年5月期第2四半期 80百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年5月期第2四半期	15,132.04	
25年5月期第2四半期	3,894.46	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年5月期第2四半期	25,078	4,991	19.4	330,879.92
25年5月期	23,527	4,818	20.0	320,732.03

(参考) 自己資本 26年5月期第2四半期 4,854百万円 25年5月期 4,705百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年5月期		0.00		5,000.00	5,000.00
26年5月期		0.00			
26年5月期(予想)				7,000.00	7,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	30,557	9.4	1,343	36.3	899	28.8	526	53.8	35,850.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年5月期2Q	14,800 株	25年5月期	14,800 株
期末自己株式数	26年5月期2Q	128 株	25年5月期	128 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年5月期2Q	14,672 株	25年5月期2Q	14,552 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

現時点で得られた情報に基づき算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は業況の変化などにより業績予想と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2．サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3．継続企業の前提に関する重要事象等	3
4．四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における東海地域の経済は、円安の好影響を受け、企業収益や個人消費が徐々に改善されつつあり、景気回復が進んできたことと認識しております。

不動産業界においては、名古屋圏において地価上昇の兆しが見られるとともに、新設住宅着工戸数についても、消費増税前の一部の駆け込み需要が顕在化し、堅調に推移しました。

このような状況下、当グループの主力事業である住宅事業では、安定的な販売を継続してまいりました。また、集材製造を行っている岐阜工場は収益が改善し、通期での損益分岐越えを予定しております。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

住宅事業

エリアマーケティングを重視した販売活動により、業績は概ね計画どおり進捗しました。売上高は12,551百万円(前年同期比9.0%増)、セグメント利益は643百万円(前年同期比71.8%増)となりました。

A M(アセットマネジメント)事業

ゴルフ場並びに公共施設の運営管理及び施設管理を行っており、業績は概ね計画どおり進捗しました。売上高は846百万円(前年同期比3.8%増)、セグメント利益は161百万円(前年同期比10.9%減)となりました。

その他の事業

収益型不動産の運営及び生活関連サービスの提供等を行っております。首都圏で宅地開発販売を行ったことにより、売上高は1,155百万円(前年同期比234.6%増)、セグメント利益は14百万円(前年同期は21百万円の損失)となりました。

以上の結果により、当第2四半期連結累計期間の売上高は14,502百万円(前年同期比14.6%増)、営業利益は559百万円(前年同期比74.2%増)、経常利益は410百万円(前年同期比117.9%増)、四半期純利益は222百万円(前年同期比291.8%増)となりました。

なお、当社は、当社が建築した一部の準耐火建築物(木造3階建の一部)について、国土交通大臣認定仕様とは異なる施工方法のものがあることが判明したため、本件について平成25年11月に公表しました。現在、調査と査定および改修計画の作成を進めております。お客様をはじめ、株主の皆様及び市場関係者の皆様には、ご迷惑とご心配をお掛けいたしておりますこと、お詫び申し上げます。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

a 資産

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、たな卸資産の取得を主な要因として前連結会計年度と比較し1,551百万円増加し、25,078百万円となりました。

b 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、たな卸資産の取得に伴う借入金の増加を主な要因として前連結会計年度と比較して1,378百万円増加し、20,087百万円となりました。

c 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、利益剰余金の増加を主な要因として、前連結会計年度と比較し173百万円増加し、4,991百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が410百万円(前年同期比142.8%増)となりましたが、たな卸資産の増加による支出が2,408百万円(前年同期比40.3%増)であったことを主な要因として2,185百万円の支出(前年同期比59.1%増)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得等により、284百万円の支出(前年同期比470.5%増)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入れによる収入が借入金の返済による支出を上回ったこと等により、1,411百万円の収入(前年同期比32.3%減)となりました。

以上の結果により、現金及び現金同等物は1,059百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末残高は2,168百万円(前年同期比15.8%減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年7月17日付の連結業績予想に変更はありません。なお、前述の準耐火建築物の不適合施工の改修に係る費用につきましては、現時点では金額を合理的に見積もることが困難であるため、業績予想に織り込んでおりません。影響が判明し次第、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

- a 定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して計上する方法によっております。
- b 繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,228,129	2,183,634
完成工事未収入金	14,772	18,478
売掛金	294,654	454,384
販売用不動産	5,172,270	6,319,399
仕掛販売用不動産	8,444,232	9,346,380
未成工事支出金	2,062,083	1,910,888
仕掛品	112,476	150,273
原材料	155,581	576,624
商品及び製品	9,585	61,353
その他	526,343	575,356
流動資産合計	20,020,128	21,596,773
固定資産		
有形固定資産	2,910,922	2,869,635
無形固定資産	165,468	175,301
投資その他の資産	430,505	436,924
固定資産合計	3,506,897	3,481,862
資産合計	23,527,025	25,078,635
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,670,582	1,645,960
買掛金	369,103	556,845
1年内償還予定の社債	241,800	208,400
短期借入金	9,428,120	9,739,750
1年内返済予定の長期借入金	1,119,594	2,172,194
未払法人税等	264,448	137,181
賞与引当金	-	14,487
完成工事補償引当金	67,100	70,400
その他	1,047,567	894,496
流動負債合計	14,208,316	15,439,715
固定負債		
社債	539,200	451,500
長期借入金	2,664,106	2,970,753
退職給付引当金	4,932	5,469
役員退職慰労引当金	114,000	116,748
資産除去債務	15,430	15,513
その他	1,163,024	1,087,885
固定負債合計	4,500,693	4,647,870
負債合計	18,709,010	20,087,585

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	279,125	279,125
資本剰余金	279,908	279,908
利益剰余金	4,166,923	4,315,581
自己株式	20,879	20,879
株主資本合計	4,705,076	4,853,734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	703	936
その他の包括利益累計額合計	703	936
少数株主持分	112,235	136,379
純資産合計	4,818,015	4,991,050
負債純資産合計	23,527,025	25,078,635

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
売上高	12,654,312	14,502,792
売上原価	11,063,855	12,493,023
売上総利益	1,590,457	2,009,768
販売費及び一般管理費	1,269,360	1,450,465
営業利益	321,096	559,302
営業外収益		
受取利息	102	126
受取手数料	11,667	11,261
違約金収入	2,600	-
その他	26,530	10,044
営業外収益合計	40,899	21,432
営業外費用		
支払利息	150,012	159,752
その他	23,709	10,653
営業外費用合計	173,721	170,406
経常利益	188,274	410,329
特別損失		
固定資産売却損	-	43
固定資産除却損	11,975	23
減損損失	7,361	-
特別損失合計	19,336	66
税金等調整前四半期純利益	168,937	410,262
法人税等	88,908	164,100
少数株主損益調整前四半期純利益	80,028	246,162
少数株主利益	23,356	24,144
四半期純利益	56,672	222,017

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	80,028	246,162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	543	232
その他の包括利益合計	543	232
四半期包括利益	80,572	246,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,215	222,249
少数株主に係る四半期包括利益	23,356	24,144

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	168,937	410,262
減価償却費	219,546	198,678
減損損失	7,361	-
受取利息及び受取配当金	553	593
支払利息	150,012	159,752
売上債権の増減額(は増加)	48,932	163,435
たな卸資産の増減額(は増加)	1,717,084	2,408,690
仕入債務の増減額(は減少)	75,508	168,019
その他	326,198	132,686
小計	970,020	1,768,693
利息及び配当金の受取額	553	593
利息の支払額	150,797	157,850
法人税等の支払額	252,944	259,416
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,373,209	2,185,367
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	20,681	145,915
無形固定資産の取得による支出	25,163	117,867
その他	4,099	21,176
投資活動によるキャッシュ・フロー	49,944	284,959
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	8,961,800	9,549,730
短期借入金の返済による支出	7,411,165	9,238,100
長期借入れによる収入	961,133	2,213,000
長期借入金の返済による支出	176,178	853,752
社債の償還による支出	121,100	121,100
リース債務の返済による支出	61,135	65,531
配当金の支払額	69,448	73,191
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,083,906	1,411,054
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	660,751	1,059,272
現金及び現金同等物の期首残高	1,915,833	3,228,129
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,576,585	2,168,856

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	住宅事業 (千円)	A M事業 (千円)	その他の 事業 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	11,514,780	816,266	323,266	12,654,312	-	12,654,312
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,832	-	22,037	24,870	24,870	-
計	11,517,613	816,266	345,303	12,679,183	24,870	12,654,312
セグメント利益 又はセグメント損失()	374,899	181,248	21,975	534,172	213,076	321,096

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、収益不動産の開発・賃貸運営、生活関連ビジネス等を行っております。

2 セグメント利益の調整額 213,076千円には、セグメント間取引消去26,049千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 239,126千円が含まれています。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年6月1日至平成25年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	住宅事業 (千円)	A M事業 (千円)	その他の 事業 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	12,548,669	846,944	1,107,177	14,502,792	-	14,502,792
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,467	-	48,073	50,540	50,540	-
計	12,551,137	846,944	1,155,250	14,553,332	50,540	14,502,792
セグメント利益	643,965	161,492	14,968	820,427	261,124	559,302

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、収益不動産の開発・賃貸運営、生活関連ビジネス等を行っております。

2 セグメント利益の調整額 261,124千円には、セグメント間取引消去19,269千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 280,393千円が含まれています。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。